



ケーブルテレビ業界の共同利用型「業界統一コア」を利用し、 (株)愛媛CATVが業界初の4.7GHz帯ローカル5G無線局免許取得

本日、株式会社愛媛CATV（愛媛県松山市 代表取締役社長：宮内 隆）が四国総合通信局より、業界内で初めてとなる「業界統一コア」を利用した4.7GHz帯ローカル5Gの無線局免許の交付を受けました。

【業界統一コアを活用したローカル5Gの推進】

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟（東京都中央区、理事長：渡辺 克也）では、地域のデジタル化（以下、地域DX）を支えるケーブルテレビ事業者のローカル5G導入を促進するために、共同利用型のコア設備である「業界統一コア」（注1）の活用を推進しています。これにより、ケーブルテレビ事業者は、導入規模に関わらず低コストで効率的にローカル5G導入を進めることが可能となります。今回の愛媛CATVの無線局免許の取得は、「業界統一コア」を利用した4.7GHz帯ローカル5G基地局の第一号となります。（詳細は別紙の資料をご参照ください。）

【地域DXの実現】

感染症拡大による「新たな日常」への対応や、本年秋頃のデジタル庁の設立による「社会全体のデジタル化」の進展など、社会が大きく変化しようとしています。地域密着のケーブルテレビ事業者は、行政のデジタル化やスマートシティ化の支援、映像配信や地域IoT利用ニーズへの対応、遠隔診療等新サービスの創出など、様々な分野の地域DXに貢献していきたいと考えています。無線サービスは、地域DXに不可欠なインフラであり、今回の4.7GHz帯ローカル5Gだけでなく、28GHz帯ローカル5Gや地域BWAの組み合わせた無線ネットワークを構築し、地域における様々なニーズ、課題にきめ細かく対応していきます。

【今後の展開】

4.7GHz帯ローカル5Gについては、他のケーブルテレビ事業者も免許申請を行っており、順次、運用を開始する予定です。日本ケーブルテレビ連盟としては、業界内における「業界統一コア」の普及を進め、ローカル5Gや地域BWAなどの無線サービス活用による地方創生や地域の課題解決への貢献を進めてまいります。

(注1) 共同利用型無線コア設備「業界統一コア」とは

ローカル5Gや地域BWAの導入に必要となる無線コア設備であり、ケーブルテレビ業界の無線利活用戦略に基づいて運営されている。日本ケーブルテレビ連盟に加盟するケーブルテレビ事業者や、導入規模に関わらず同一料金で安価に利用することが可能。本設備は、株式会社グレープ・ワンが運営し、株式会社地域ワイヤレスジャパンを通じて加盟事業者に提供をしています。

■株式会社愛媛CATVについて

株式会社愛媛CATVは、松山市と近隣市町ならびに愛南町をサービスエリアとして、総延長約7,100kmに及ぶ伝送路を敷設し、自主制作の地域情報番組や多チャンネル放送、高速インターネット、固定電話サービスなどのほか、MVNOサービスを合わせて約16万世帯の皆様に提供しています。

代表取締役社長：宮内 隆

サービスエリア：松山市、東温市、伊予市、砥部町、松前町、久万高原町、愛南町（7自治体）

■一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟について

ケーブルテレビの健全な発達普及を促進することを目的として1980年に設立。ケーブルテレビ事業者の相互啓発と協調により業界共通の問題解決や事業開発を行っている一般社団法人である。無線技術の進展に伴い無線通信サービスが社会全体のインフラとなり、ケーブルテレビ事業者の事業運営においても無線利活用が不可欠となるとの理解の下、無線利活用戦略を策定し、MVNO、地域BWA、ローカル5G等の利活用を推進している。

・ 理事長：渡辺 克也

・ 会員数：496社（2020年7月31日現在）

（正会員オペレータ：349社、正会員サプライヤー：67社、賛助会員：80社）

以上

<本件に関するお問合せ先>

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 担当：熊谷、岡本

TEL：03-3566-8200 FAX：03-3566-8201 E-mail：jcta-musen@catv.or.jp

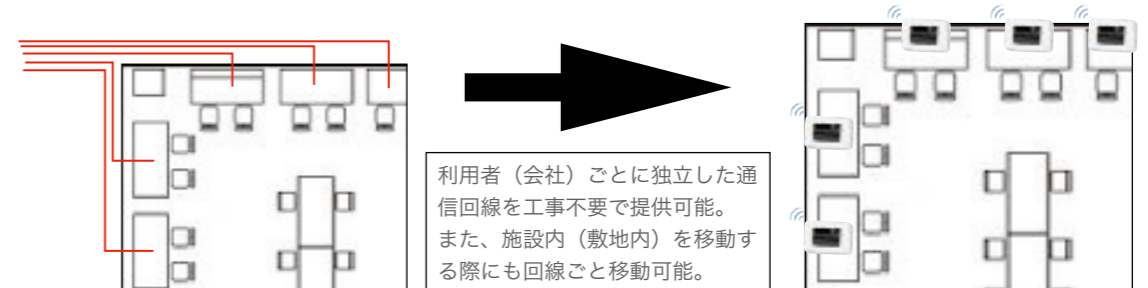
CATV業界初！ローカル5G サブ6（4.7GHz帯）正式免許取得

4.7GHz帯(n79バンド) 屋外利用としてCATV業界初となる免許が2021年2月26日に総務省四国総合通信局より交付。
愛媛CATVとしてもサブ6 SA（スタンドアローン）として初の免許取得となる。（自己土地利用）



①シェアオフィス（新設）内での5Gを活用した高速通信回線（使い放題）を提供。（6月～本格運用）

- ・建物全体のネットワークと切り離れた自由度の高いネットワークを
入居者ごとに工事不要で提供可能。
（入居者ごとに光回線を引き込むのと同様）
- ・必要に応じて端末またはSIMごとにカスタマイズされた通信を提供
（例）本社との専用線接続サービス（域内折返等）など



（今後）

②敷地内全域で施設利用者が利用可能

- ・施設来場者、施設従業員が敷地内どこでも使用可能な通信回線として。

③エンターテイメント発信

- ・施設内には「坊っちゃん劇場」や「とうおんアートヴィレッジ」があり、演劇や映像の文化拠点の役割を担っている本施設における情報発信のための回線としての利用が見込まれる。
（8K映像伝送、VR発信など）



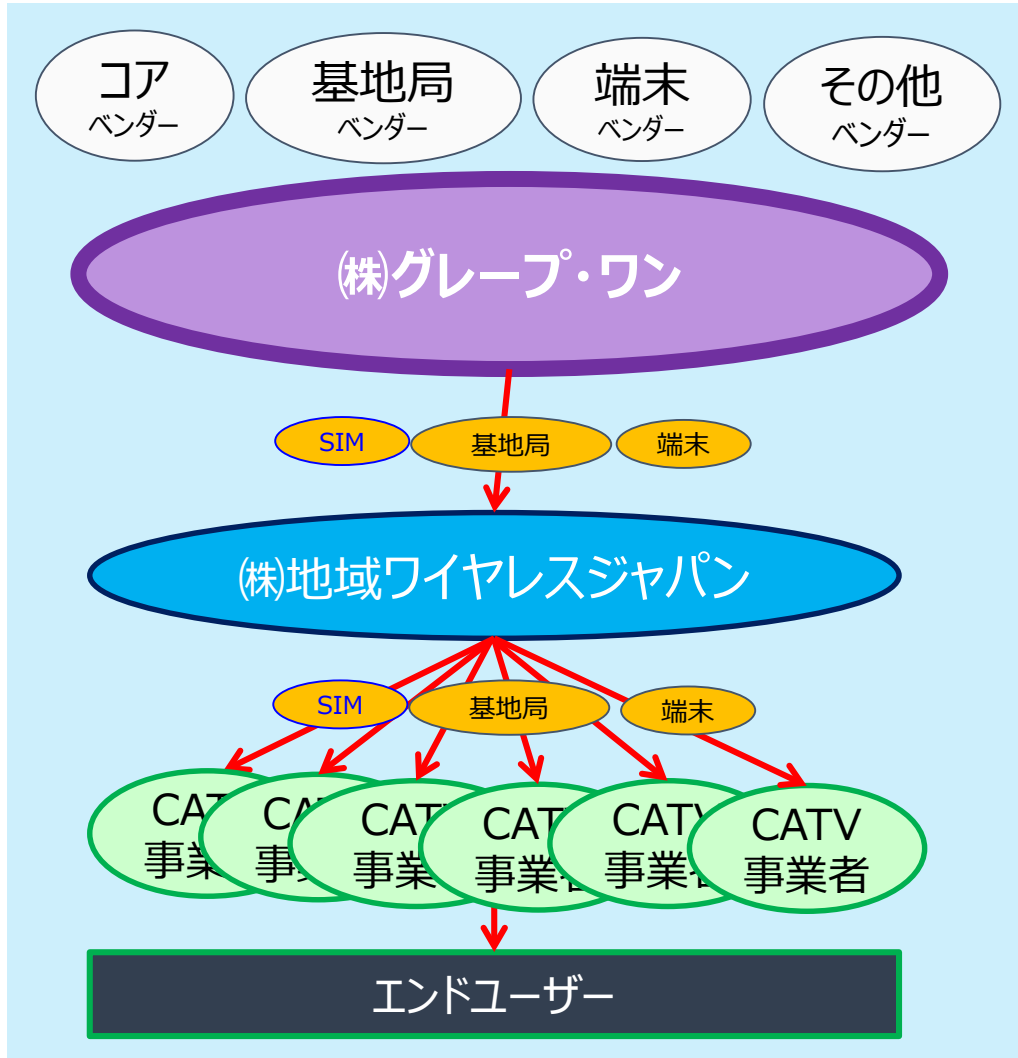
株式会社レスパスコーポレーション クールス・オフィス とうおん
愛媛県サテライトオフィス誘致環境整備支援事業補助金活用





株式会社地域ワイヤレスジャパン

株式会社グレープ・ワン



【(株)グレープ・ワン】

- ✓ コア設備保有・運用管理
- ✓ コアサービス(SIM)提供
- ✓ 基地局 調達・販売・運用・監視
- ✓ 端末調達・販売
- ✓ 総合品質責任

【CATV事業者】

- ✓ 無線免許取得
- ✓ 基地局設置
- ✓ エンドユーザー対応

【(株)地域ワイヤレスジャパン】

- ✓ CATV局窓口業務 (契約・問合せ対応)
- ✓ コアサービス(SIM)卸
- ✓ 基地局/端末 卸

